

テレビ朝日系全国放送 ナニコレ珍百景で

昆布ぐい呑みが放送

当社の人気商品「昆布のぐい呑み」が、テレビ朝日系の人気番組「ナニコレ珍百景」でこのほど全国放送され、話題を集めた。

これは、昆布の消費量全国一で知られる富山県で販売されていた当社の「昆布のぐい呑み」をテレビ朝日の番組スタッフが見つけ、当社に取材依頼が入ったもので、昆布で作られた面白い商品として取り上げられ、大きな話題を集めた。



中井英策商店とお客様を結ぶコミュニケーション新聞

キンキン新聞

キンキン新聞
第56号
編集・発行
(株) 中井英策商店



写真上は、初のライブコマース参加の当社工場長夫妻（右）
写真中は、ココノすすきのスタジオでのFM放送時の様子
写真下は、YOUTUBE マイケルチャンネル出演の及川社長

この春も新メディアに相次ぎ登場

初のライブコマースに挑戦

当社、中井英策商店はこの春も多くのメディアに登場、その存在感をアピールしている。

まず、今年3月には、札幌を拠点にライブコマース（テレビショッピングのインターネット版）を展開するJPR社の協力を得て、初のライブコマースに出店。当社中井工場長夫妻が出演し、商品説明を熟く語った。

ライブの中では、札幌在住のインフルエンサーの軽快なおしゃべりで当社中井工場長夫妻もリラックスした商品説明を展開、ライブを見た一般消費者と直接やりとりしながら商品アピールを行うなどライブコマースならではのアプローチで盛り上がりを見せた。

なお、当社では今後もこのライブコマースの展開を続ける予定だ。

FM ノースウェーブ協力で特別放送 北の伝統食いずしの魅力発信

また、当社では、札幌発信のFMラジオ局エフエムノースウェーブの協力を得て、五月七日午後1時から、同局の人気パーソナリティ山田雄太氏がキャスターを務める「山田雄太のココノフレンドパーク」番組内で、当社の「キンキンいずし」を中心に、いずしの紹介コーナーを展開。番組内で北海道が誇る伝統的な発酵食品であるいずしの紹介を、山田雄太氏の熱い口で紹介し、近年飯寿司離れ、魚離れが進んでいると言われる若者世代を意識したPRを行った。

また、同番組内ではさらに、当社が製造するキンキで作った魚醤「キンキの露」も紹介、どんな料理にも美味しくする魔法の調味料として魚醤油のアピールも積極的に行った。

さらに当社では、当社が導入している美味しい水を作り出す活水器「FFC」メーカー赤塚（本社三重県津市）が主宰する公式サイトで運営する「マイケルトーク」での取材ロケに対応、このほど、そのサイトでの動画が公開された。

この中で、当社及川代表は、北海道が誇る伝統的な発酵食品、いずしの魅力や、当社の創業時から歴史を紹介し、さらに当社看板商品「キンキンいずし」の美味しさの秘密などを熟く紹介、当社工場場の海沿いの絶景などもユーモアたっぷりに話している。

インタビューのマイケル氏は、日本の大学講師を務める一方、俳優やプロサイクリストとしても知られるマルチタレントで、地球環境問題にも傾注する。

FFC活用現場レポート
マイケルトーク
「中井英策商店」編

中井英策商店様でのFFC活用について詳しくお話を伺いました！



動画はこちら





北海道が誇る発酵食品

いずし食文化を次世代へ

当社、及川代表が JC フェスタで講演

「北海道が誇る伝統的な発酵食品、いずしの食文化を次世代へ繋げたい」と当社、及川代表がゴールデンウィークの札幌大通り公園で熱っぽく訴えた。

これは、北海道の様々な伝統や文化を守り、次世代へ繋げて行こうと活動する青年会議所北海道が主催して毎年開催されているイベントの、「JCフェスタ」が、今年五月三日、札幌大通り公園6丁目広場で開催されたもので、今年のテーマとなったのが、北海道の守るべき文化で、当社が以前から進めてきた「いずし食文化の継承活動」に青年会議所北海道本部が注目、講演の声がかかったもの。

当日は、午後1時から、ステージで司会者とのやり取りによる「いずし」の歴史や、現状、さらに未来への夢などをおよそ40分間にわたって語りあったもので、ゴールデンウィークの日に大通公園に立ち寄った多くの市民などが静かに耳を傾けていた。

お知らせ

今回のキンキン新聞 56 号は、諸事情により通常の 4 ページから 2 ページに頁数を半減しました。そのため、連載記事「鉄道旅」「私の一冊」などは、お休みとさせていただきます。次号まで楽しみにお待ち下さい。

中井英策商店

先達が愛した
伝統の味、
「キンキいずし」を
守らせて下さい。



飯寿司の原料となる魚介類だけでなく、ここに来ての米の価格高騰など、飯寿司を製造する当社の業界は、今大変な状況となっております。

当社も、ここ数年何として代々受け継いできた「飯寿司作りの伝統」を守り抜きたいと必死の思いで努力を続けて参りましたが、誠に恥ずかしながら、今期当社は、創業以来未曾有の厳しい業績となり、企業存続も危うい状況となつてしまいました。

最早や、社内努力も限界となり、断腸の重いで、この夏から当社の飯寿司ほか、製品全般の大幅な値上げに踏み切らせて頂きました。

どうか、ご理解頂き、今後とも当社ならびに当社製品につきまして、格別のお引き立て、ご愛顧を賜りますよう、伏してお願ひ申し上げます。

「先代から受け継いだ、キンキいずしの味」を、どうか守らせて頂きたく、ここに改めてましてお願ひ申し上げます。

株式会社 中井英策商店
代表取締役 及川昌弘